

15 興南中学校

所在地 〒939-8231 富山市下熊野728

電話 076-429-0174

FAX 076-429-0044

ホームページ

検索

開校年月日 昭和58年(1983)4月1日

校長 作道正也



QRコード



学校のあらまし

本校は、大久保中学校が大沢野町と富山市に分かれ、昭和58年に富山市17番目の中学校として創立されました。校区は、自然に恵まれた地域で、自転車通学をする生徒が多いです。グラウンドには50本の桜の木が植えられ、入学式の頃は壮観な光景が広がります。学業にはもちろん力を入れていますが、創校以来生徒会活動を活発に行っています。9つの実践部(委員会)の活動や学級週当番活動といった生徒による自主的でユニークな活動を通して、生徒にとって楽しい、居心地のよい学校をつくる取り組みを継続しています。

教育目標

【校訓】創造 敬愛 不撓

【教育目標】

「豊かな人間性をもち、変化し続ける社会をたくましく生き抜く生徒を育てる」ことを目指しています。生徒が自主的に活動する校風をつくろうという創校当時の教職員、生徒、地域の熱い思いが、今も脈々と受け継がれており、活気のある学校です。学力向上にも力を注ぎ、基礎的・基本的な力を培うための時間を工夫しています。

学校行事

- 4月 始業式、入学式、生徒会オリエンテーション
- 5月 生徒総会、修学旅行(3年)
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査、
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、終業式
- 8月 始業式
- 9月 体育大会、学校公開日
- 10月 市中学校新人大会、生徒総会、校外学習(1・2年)、中間考査
- 11月 興南のつどい、期末考査
- 12月 終業式
- 1月 始業式、書初大会
- 2月 学年末考査
- 3月 同窓会入会式、卒業式、修了式

生徒数

(令和7年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	49	52	55	4	160
女子	40	47	51	2	140
合計	89	99	106	6	300
学級	3	3	3	2	11

学校の歩み

- 昭和58年 開校
- 昭和63年 文部省指定「奉仕等体験学習研究発表会」
- 平成2年 県教育委員会から「優良学校賞」受賞
- 平成3年 北陸中日新聞から「中日あおば賞」受賞
富山県知事から「富山県版造形教育県知事賞」受賞
- 平成6年 県土美化推進県民会議から生徒会表彰
- 平成14年 「中高生セイフティライフ関連学習活動支援事業」優秀校
- 平成15年・22年・令和元年 「富山県をよくする会表彰」生徒会受賞
- 平成23年・24年・令和4年・5年・6年 「かぎかけコンテスト」優秀モデル校
- 平成26年 「小中連携した学力向上事業」研究拠点校
- 平成28年 「コミュニティ・スクール導入等促進事業」指定校
- 平成30年 テニスコート2面改修
- 平成30年・令和3年・5年 「富山市花いっぱいコンクール優秀賞」受賞
- 令和元年・6年 「富山市花いっぱいコンクール・最優秀賞」受賞
- 令和4年 創校40周年記念式典挙行
- 令和6年 「富山県花のまちづくりコンクール花の道部門・優良賞」受賞

工夫している本校の取り組み

- 「分かる・できる授業」を目指します。
生徒の実態を踏まえ、体験的な学習や言語活動を通して理解を深め、ペアやグループで取り組む活動を通して様々なものの見方や考え方が理解できるように努めます。
繰り返し学習等で、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図ります。
ICTを効果的に活用し、授業のユニバーサルデザイン化を目指します。
- 「楽しい学校」を目指します。
生徒の心の居場所がある教育環境の整備と、様々な活動を通して、互いのよさや違いを認め合う温かな人間関係づくりを推進します。
- 「開かれた学校づくり」を目指します。
保護者と地域社会、学校が連携し、地域の教育力を生かして生徒を育てていく体制づくりに努めます。

興南中が目指す学校



分かる・できる授業



協働的な学び

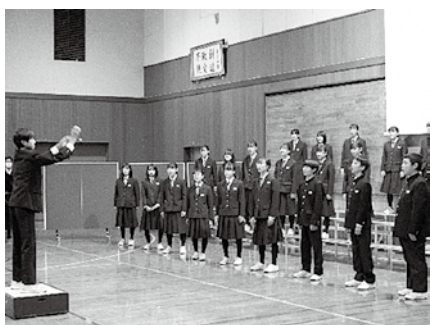
基礎的・基本的な知識や技能の習得

- ・授業規律の定着
- ・学習意欲を高める教材教具の工夫や改善
- ・個に応じた指導
- ・間違いや失敗を大切にする授業
- ・授業のユニバーサルデザイン化
- ・ICTの効果的な活用

〈興南スタンダード〉

- ・教室環境の整備
- ・チャイム着席の徹底
- ・元気な挨拶
- ・話し方や聞き方のルール

楽しい学校



興南のつどい

生徒を育てる多彩な学校行事

- ・体育大会
- ・興南のつどい
- ・合唱コンクール
- ・部活動 等

〈生徒会、実践部活動〉

躍如 ～皆が輝き活躍できる興南中学校へ～

- ・週当番、月1ボランティア
- ・フラワーロード整備
- ・家庭学習時間UPウィーク 等

開かれた学校



フラワーロード
植栽活動



体育大会



壮行会

地域とともにある学校づくり

- ・コミュニティスクールとして学校運営協議会を設置し、地域の支援を得て、教育活動の充実を図ります。
- ・定期的に保護者や地域の方々が来校できる機会を設定します。
- ・学校便りやホームページ等の情報発信を充実させます。
- ・学校評価による自己点検、自己評価を行いPDCAサイクルを重視します。
- ・生徒が安全に、安心して通える学校を目指します。